

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 4 月 16 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (4/16 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*1	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 1.7 m ³ /h	26.4	107.0 kPa abs	A系:0.02 vol% B系:0.04 vol%
		給水系：約 4.8 m ³ /h			
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 6.0 m ³ /h	45.4	29.64 kPa g	A系:0.20 vol% B系:0.19 vol%
		給水系：約 2.7 m ³ /h			
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 5.2 m ³ /h	55.8	0.28 kPa g	A系:0.21 vol% B系:0.19 vol%
		給水系：約 1.8 m ³ /h			

* 1: 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

【2号機】

・4/14 21:00 頃 原子炉压力容器底部温度監視温度計(底部ヘッド上部 135°)の温度上昇率が大きい(瞬時に 6.1℃ 上昇)ことを確認。22:36 から 22:57 の間に当該計器の直流抵抗測定を行い、当該計器の信頼性評価を実施。その結果、直流抵抗測定値が増加しており、当該計器が異常であると判断したため、4/15 0:20、当該計器を保安規定に定める監視対象計器から除外し、当該計器の指示値については参考用に使用することとした。なお、他の温度計の指示値は上昇しておらず、モニタリングポスト指示値および格納容器ガス管理システム指示値に大きな変動はない。今後、原子炉压力容器底温度については他の計器により引き続き監視する。

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (4/16 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	16.0
2号機	循環冷却システム	運転中	17.0
3号機	循環冷却システム	運転中	16.9
4号機	循環冷却システム	運転中	25

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元 →	移送先	移送状況
2号機	2号機タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)	4/13 10:29 ~ 4/14 15:04 移送実施
	2号機タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	4/14 15:27 ~ 移送実施中
3号機	3号機タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	4/10 13:31 ~ 移送実施中
6号機	6号機タービン建屋	→ 仮設タンク	4/16 10:00 ~ 16:00 移送実施

・4/15 12:28 ~ 18:04 2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピットから2号機タービン建屋へ移送実施(移送量 160m³)。

4/16 8:04 ~ 2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピットから2号機タービン建屋へ移送実施中。

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (4/16 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	運転中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

*フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

<5. その他>

- ・H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- ・H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- ・H24/3/6 ～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- ・H24/3/14～ 港湾内の海底土拡散防止を目的として、固化土(被覆材)による海底土被覆工事の本格施工に着手。
- ・H24/4/15 3号機原子炉格納容器ガス管理システムのチャコール・粒子フィルタ・バイアル瓶のサンプリングを実施。
- ・H24/4/15 3号機原子炉建屋上部および機器ハッチ開口部等のダストサンプリングを実施。

以上